

# 生徒指導栄養

～ 生徒指導を進めるための栄養源に ～



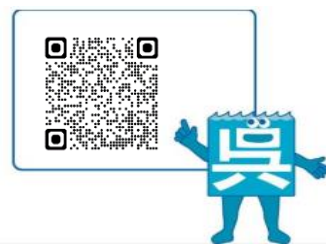
## #66 【一人も死なせない学校へ】

夏休みも終わりに近づき、いよいよ2学期が始まります。

教育コンサルタントの田畑栄一氏（元埼玉県公立小学校校長）は、日本教育新聞「一人も死なせない学校へ」（令和8年6月8日）の中で、次のように述べています。

9月1日前後は、18歳以下の自殺が年間で最も多い時期。長い夏休みが終わる、あの重圧。だからこそ、毎年7月上旬、全クラスで自殺予防教育を続けてきた。授業で伝えるのは、たった三つ。

- ☐ 悩みは誰にでもある。
- ☐ 一人で抱え込まなくていい。
- ☐ 相談することは勇気だ。



この三つは、自殺予防であり、いじめ予防であり、不登校予防でもある。授業の後、そっと相談に来る子が必ずいた。「話してくれてありがとう。」担任のその一言が、子どもの命綱になる。・・・

子どもが相談したり悩みを打ち明けてくれたりすることは、思ったより簡単なことではありません。だからこそ、子どもが勇気を出して話してくれたときには、まず「話してくれてありがとう」という気持ちで寄り添いたいものです。

2学期のスタートに当たり、子どもたちが「話してみよう！」と思える存在になっているか、見つめ直してみましょう。

令和8年8月 日（ ）

呉市教育委員会 学校安全課 生徒指導グループ

